

2024年度 岩出市立根来小学校スクールプラン

岩出市学校教育の指導方針

未来に輝く子供を育てるために
将来に向けた「生きる力」
をもった子供

保護者・地域の願い

- 学校教育方針や教育目標をわかりやすく
- 心豊かでたくましい子供に
- 健康で安全な学校生活を
- 楽しくわかりやすい授業を
- 進んで挨拶できる子に

【学 校 教 育 目 標】

自分も他の人も大切にし、
主体的・協働的に学び続ける子供の育成

【めざす児童像】

- 自ら考え、学び合い、学び続ける子
- 多様性を認め、自分も他の人も大切にする子
- たくましく 粘り強く やり抜く子

根来地域共育コミュニティ本部

子供も大人もともに育ち、育て合
う【平成20(2008)年度～】
「学校がしてほしい」ことから
「地域とともにできること」へ

児童の実態

- 全体的に落ち着いて前向きに活動できる
- 時間を守って活動できる
- 生活習慣が定着していない子がいる
- 自主的な家庭学習の定着率がやや低い

重点目標

地域と共に歩む学校

- ◎地域と協働する学校づくり
- ◎子供の姿を地域へ発信促進
- 保幼小、中学校区における連携の推進
- 共育コミュニティの継続

確かな学力の向上

- ◎基礎・基本の確実な定着
- ◎自分の考えをもち、共に学び合う授業づくり
- ◎家庭学習の定着と充実
- ◎読書活動の推進

豊かな心の涵養

- ◎道徳・人権教育の充実
- ◎情報モラル教育の推進
- いじめの未然防止、早期対応
- 多様性を認め合う仲間づくり

健やかな体の育成

- ◎基本的生活習慣の確立
- ◎体力・運動能力の向上
- 健康教育の充実

危機管理の徹底

- ◎安心・安全な学校生活の取組
- ◎安全教育の充実
- ◎方向・連絡・相談・確認の徹底

具体的な取組

- 学校運営協議会の機能充実
- 各種便り・HP等を通じた積極的の学校情報発信
- ふるさと教育・地域学校協働活動推進
- 学校開放
- 授業等における外部人材の積極的活用
- 共育ボランティア等の人材確保
- 保幼小の接続、二中校区での小小、小中の連携推進・充実
- 根来保育所との教員・子供の交流の計画的な実施

- 全ての子が主体的に学ぶ授業UD
- 計画的な補充学習の実施
- 「家庭学習の手引き」の改訂・活用と子供の自主的な家庭学習への意欲向上に向けた工夫
- 個に応じた指導の充実(算数のTT・習熟度別指導)
- 「ICT活用能力表」に基づいた効果的なICTの活用
- 読書好きな子供の育成(司書教諭と学校司書・読み聞かせボランティアとの連携)

- 人権教育推進リーダーを中心とした研修実施
- 専門家によるネットモラル授業の実施
- いじめアンケートの毎学期実施
- いじめの未然防止・早期発見・早期対応
- タブレットを活用した毎日の心の可視化と非認知能力の育成
- 人的環境のユニバーサルデザイン(安心感のある学び合える関係づくり・SSTの向上)
- 異学年・学年・学級での子供同士の交流促進

- 「生活リズムアンケート」の実施
- 「早寝・早起き・朝ご飯」の推奨
- 「運動の楽しさ」が実感できる体育授業の充実
- 朝の運動や児童会活動において全校で運動に親しむ取組の工夫
- きのくににチャレンジラングへの参加
- 手洗い・換気等、基本的な感染症予防と危険回避能力の育成

- 学校生活及び休み時間や登下校の安全等の指導徹底
- 避難訓練や交通安全教室、安全定期点検、集団下校、引き渡し訓練等、危機回避能力を高める実践的取組の計画的実施・検証
- 防災計画・危機管理マニュアルの徹底
- 風通し良く、一人一人の強みを活かし、力を合わせる職員風土の醸成・校内組織の機能充実

指標

- ・学校の様子がよく伝わった(保護者「十分できている」)
- ・保護者や地域への情報発信ができています(教員「十分できている」)

- ・県学習到達度調査で基本問題の正答数が県平均を上回る
- ・自分の考えをもち、共に学び合う授業(児童・教員「十分できている」)

- ・学校が楽しい(児童90%)
- ・テレビ・ゲーム・スマホを利用した時間が昨年度より短くなった(児童90%)
- ・いじめ解消率(100%)

- ・朝ご飯を食べた(児童95%)
- ・就寝時刻に寝た(児童75%)
- ・運動の楽しさが実感できる活動や体育の授業の充実に努めた(教員「十分できている」)

- ・学校安全に係るアンケート(保護者「十分できている」)
- ・学校安全に係る自己評価(教員「十分できている」)

◎：特に重点的に取り組むこと